

千葉県御宿町の特定非営利活動法人(NPO法人)が海と山の自然を巡る遊歩道「おんじゅくトレイル」を整備し、ウォーキングツアーの定期開催を始めた。「月の砂漠」

で知られる砂浜から始まり岬や記念碑、里山などをつなぐ約15キロの道のり。砂浜や海だけではない町の魅力を発信し、四季を通じて県外からの集客につなげる。

コースを整備したのはおんじゅくDE元氣(鈴木元晴理事長)。町内には江戸時代にメキシコへ向かうスペイン船が難破し、乗組員を村民が救助したことを記念する石碑

御宿の海・山巡る遊歩道

「月の砂漠」の浜から15キロ整備

ガイドの先導でトレイルコースを歩くツアーも開催する



え、2010年から整備を手作り。通る人がなくにもPRしている。自然の中を走るトレイルにできた。切り開き、ぬかるみには木の橋を渡した。など「海水浴客だけに頼らない集客をめざした」とは「荒野 ボランティアも加わり、完成するまで1年半。い」という。もう一つの狙いは高齢

なってきた小地標識などを建て、写真化が進む町民の健康増進道」というで見どころを解説するコにある。全コースを歩く意味。おんコースマップもこのほど完了、休憩を入れて6〜7時間かかる。コースの途中には

全行程6〜7時間 NPOがガイド

が残る。さらに砂丘を利じゅくトレイルも一部を成した。手掘りのトンネルや絶壁に囲まれた砂浜など地元の人にも知らない見どころ

が残る。さらに砂丘を利じゅくトレイルも一部を成した。同法人はガイドとともに。にトレイルを歩くツアーの人も知らない見どころを週2、3回開催。チラも多く、同法人は地元再発見のコースとして町民にも参加を呼びかけている。

千葉